

汎用液晶表示基板

液晶表示基板 完成品

【概要】

汎用液晶表示基板で、サンプルソフト付きなので液晶表示器を使ってソフトを組まれる方の参考となります。液晶表示器、タクトスイッチ3個、LED2個、外部入力端子もコントロールCPUに接続されているのでソフトウェアの変更で多種の用途に使用できる汎用液晶表示基板です。

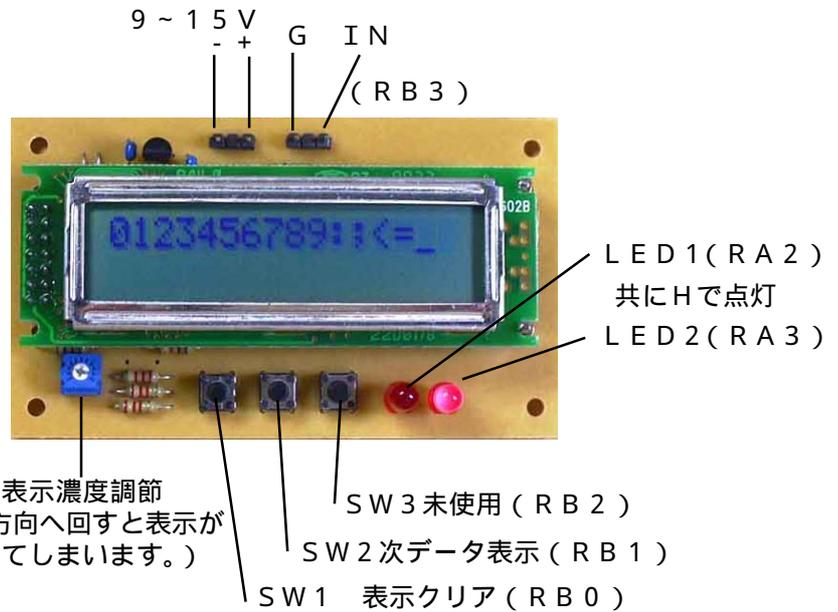
【CPUポート対応表】

RA0	液晶表示器	E
RA1	液晶表示器	RS
RA2	LED1(Hで点灯)	
RA3	LED2(Hで点灯)	
RA4	NC	
RB0	SW1(押したときL)	
RB1	SW2(押したときL)	
RB2	SW3(押したときL)	
RB3	入力端子(10Kプルダウン)	
RB4	液晶表示器	DB4
RB5	液晶表示器	DB5
RB6	液晶表示器	DB6
RB7	液晶表示器	DB7

入力端子は1Kの抵抗を経て直接入力ポートにはいっていますので5V以上の電圧を与えないで下さい。

CPUクロックは4MHzです。

パターン図、液晶表示器の資料は別紙資料、付属CD-ROMを参照下さい。ソースファイルもCD-ROMに入っています。



液晶表示濃度調節
(右方向へ回すと表示が
消えてしまいます。)

SW3未使用(RB2)

SW2次データ表示(RB1)

SW1表示クリア(RB0)

【注意事項】

電源は+ - 逆接続しないよう充分ご注意下さい。

本セットの仕様は予告無く変更する場合があります。ご了承下さい。

液晶表示器の濃度調節ボリュームは右に回しきると表示が出なくなります。ソフト製作される場合はご注意下さい。

本体は水分のかからないようにしてください。

基板裏や基板上金属部がショートするとほんの一瞬であっても永久破壊することがあります。

本セットを用いて生じるあらゆる不利益も当社では一切補償致しかねます。ご了承下さい。

仕様

電源 DC 8 ~ 15 V (内部は5 V)

消費電流 約5 mA (LED不点灯時)

基板寸法 55 × 95 mm

コントロールCPU PIC 16F84

その他 スイッチ3個 LED2個 外部入力端子

(有) アール・アイ・エフ

〒648-0096

和歌山県橋本市御幸辻766-16

TEL 0736-33-0410

FAX 0736-33-0430

<http://www.rif-jp.com/>

e-mail mail@rif-jp.com